科目区分: 教科に関する科目 授業科目名: 数学教育演習Ⅲ

担当教員:藤本 義明

数学教育演習Ⅲ の授業評価

所属講座:数学教育 氏名:藤本義明

1. 授業評価の方法

(1)概要

授業は講義形式ではなく、パソコンによる 算数・数学の教材づくりを行う実習形式の授業である。そのため、実習の環境の良し悪し が重要となるので、それを評価項目に加えた。 また、小・中・高校向けの教材を、3つのソフトを使って実習させたので、各ソフト毎の評価は違ってくる可能性があるので、評価は各ソフト毎に行なった。

問1~問11は点数を付ける評価で、以下の5 段階の点数をつけさせた。

*強くそう思う・・・1点

*そう思う・・・2点

*ふつう・・・・・3点

*そう思わない・・4点

*全くそう思わない・・・・5点

問12、13は自由に記述をさせた。

(2)評価項目

<全体>

問1:課題作成の演習時間は不要である

問2:前のスクリーンの表示は見えにくい

<表計算の授業>

間3:私はこの科目に意欲的に取り組んだ

問4:コンピュターの操作は簡単であった

問5:授業の内容・レベルは私にとって難し

すぎた

<パワーポイントの授業>

問6:私はこの科目に意欲的に取り組んだ

問7:コンピュターの操作は簡単であった

問8:授業の内容・レベルは私にとって難し

すぎた

<Geometric Constructor の授業>

問9:私はこの科目に意欲的に取り組んだ問10:コンピュターの操作は簡単であった

問 11: 授業の内容・レベルは私にとって難し すぎた

<記述>

問 12: 他に、コンピュータの授業で扱ってほ しいことはありますか。

問13:意見・感想を文章で書いてください。

2. 評価結果

(1)問1~問11

問	1	2	3	4	5	6
平均	4.0	3. 7	1.0	3.0	3. 7	1.0
→ →						
問	7	8	9	10	11	

(2)問12 問13の記述

*パワーポイントを使った経験が無かったが、使えるようになってよかった。

*面白かったし、やり方がわかってよかった

3. 分析

(1)間1~間11

*環境については、心配していた程のマイナス評価は無かった

*授業への取り組みは、各自熱心に行なっていた

*コンピュータ操作の難易や授業のレベルも概ね良好であった

(2)問12、問13

この授業で扱ってほしいものは無かった。 小・中・高校とバランスをとった無いように しているので、満足はされているようである。 実習ということで、一応やりがいはあるよう で、特に意見というものは無かった。